

愛媛銀行の現況

(平成19年9月期版／ディスクロージャー誌)

愛のある、おつきあいを。

愛媛銀行

ごあいさつ

皆様には、平素より私ども愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行の第104期中間決算(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)につきまして、ディスクロージャー誌「愛媛銀行の現況」を発刊いたしました。本誌を通じて当行の現況をより一層ご理解いただけましたら幸いです。

当行は「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針とする第12次中期経営計画(平成18年4月から平成21年3月)に基づいた様々な取り組みを行っています。創業以来の精神である、お客様の立場に立った営業に徹することで、お客様に最初に相談される銀行として、地域の皆様とともに歩んでまいります。

今後とも皆様方のより一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年1月

頭取 **中山 紘治郎**



もくじ

■ごあいさつ	1
■プロフィール	2
■第12次中期経営計画	3
■営業の概況	4
■地域金融機関としての取り組み	7
・地域密着型金融推進計画について	8
・CSR(企業の社会的責任)への取り組み	9
■トピックス	11

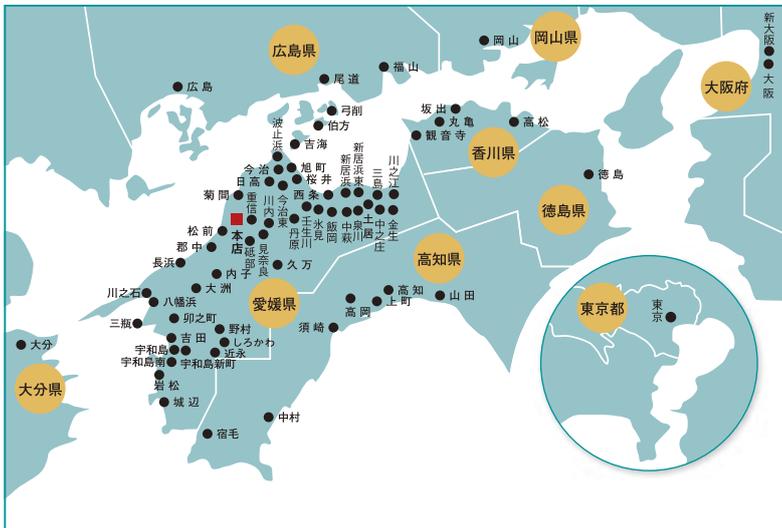
こんにちは、愛媛銀行です。

プロフィール (平成19年9月30日現在)

- 名称 / 株式会社 愛媛銀行
- 所在地 / 愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
- 設立 / 昭和18年3月20日
- 資本金 / 190億78百万円
- 預金等 / 1兆4,976億円 (譲渡性預金を含む)
- 貸出金 / 1兆3,014億円
- 店舗数 / 98店舗 (本支店93、出張所5)
- 行員数 / 1,468名



店舗配置



愛媛 (平成19年9月30日現在)

県内78か所 (うち松山市内30か所)

県外20か所

合計98か所 (うち出張所5か所)



愛媛銀行の行章

地元可愛され、親しまれることを基本理念として、片仮名でエヒメを図案化したものです。エを円形にデザインし、お客様と銀行が固く結ばれ、お客様とともに、永遠の繁栄を表現したものです。(昭和27年10月制定)

第12次中期経営計画

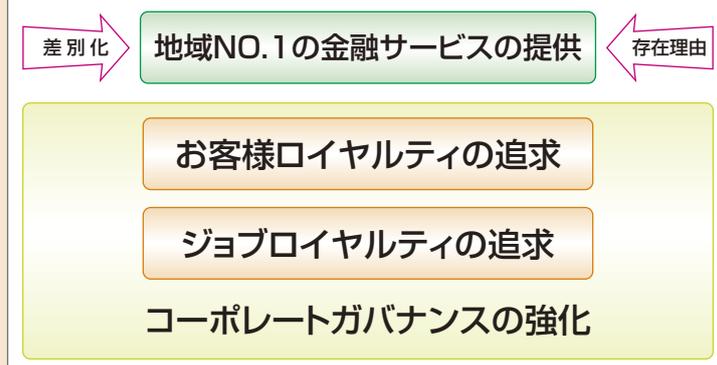
(平成18年4月～平成21年3月)

当行では、平成18年4月から計画期間を3年間とする第12次中期経営計画をスタートさせました。「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針に掲げ、「お客様ロイヤルティの追求」「ジョブロイヤルティの追求」「コーポレートガバナンスの強化」を基本方針とし、マーケティングの概念を取り入れ、お客様の利便性向上や行員の提案能力の強化、そして意欲と能力のある人材が活躍できるような制度面の充実などに積極的に取り組んでおります。

〈概要〉

愛媛銀行ブランドの確立
～最初に相談される銀行～

「第12次中期経営計画」



基本方針

1. お客様ロイヤルティの追求

愛媛銀行に相談してよかった、愛媛銀行と取引してよかった、また愛媛銀行に行こう、友達に愛媛銀行を勧めよう、とお客様に思ってもらえるように努めてまいります。

2. ジョブロイヤルティの追求

お客様へのサービスを向上させようとする行員を適正に評価し、私たち一人ひとりが満足して働ける職場環境を整えることにより、真に働きがいのある愛媛銀行を目指してまいります。

3. コーポレートガバナンスの強化

愛媛銀行は社会からの信用があって初めて存在していることを再認識するなかで、コンプライアンスの徹底を図り、社会の一員として規律ある経営、効率的な経営に徹してまいります。

愛媛銀行の
現況

営業の概況

（平成19年度中間決算の概況〈単体〉）

主要な事業内容と金融経済環境

当行は、愛媛県内を中心とした四国地区を主な基盤として、リテール分野を中心に、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務などの銀行業務を営んでおります。

上半期のわが国経済は、大手企業の増収増益基調を背景に、設備投資が順調に推移するなど、緩やかながら拡大を続けました。

愛媛県内の経済は、業種間や地域間のばらつきが残るものの、全体的には緩やかな回復傾向にあります。海運・造船業界は引き続き活況で、製造業などの設備投資が堅調なことから、雇用や所得面においても改善の兆しが出てまいりました。

このような金融情勢のもと、当行は、常にお客様本位の営業に徹するとともに、資金の効率的運用と経費削減に努めました結果、平成19年度中間期において、以下のような業績をあげることができました。

対処すべき課題

当行では、「ふるさとの発展に役立つ銀行」「たくましく発展する銀行」「働きがいのある銀行」の経営理念のもと、お客様に「最初に相談される銀行」という愛媛銀行ブランドの確立に向け、第12次中期経営計画を推進しています。

「お客様を第一に、行員を大事にすることが繁盛の基である」という創業者の経営哲学を守り、サービス業としての原点に立ち返って、お客様中心の経営に徹してまいります。そして、地域の基幹産業である第一次産業や地域の伝統文化を大切にしながら、絶ゆまぬ自己変革によって、一方では従来の銀行の殻を破る思い切った挑戦を続けることで、地域とともに力強く発展してまいります。

■収益の状況(単体)

コア業務純益は、5期連続増益となり過去最高益を更新しました。

経常利益と中間純利益は信用コスト等が増加した結果、減益となりました。



用語のご説明

コア業務純益

銀行本来業務による利益を表したもので、「業務純益」から一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益を除いたものです。

経常利益

「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかわる費用等を加減算した利益のことです。

中間純利益

「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。

愛媛銀行の現況

営業の概況(平成19年度中間決算の概況(単体))

預金等の残高(単体)

預金等は、お客様ニーズに応えた新商品等を投入しました結果、前年同期比+144億円(+1.0%)となりました。



貸出金の残高(単体)

貸出金は、愛媛県内中心に中小企業貸出に注力しました結果、前年同期比+595億円(+4.8%)となりました。



預り資産の残高(単体)

相談窓口の設置や商品内容の充実に努めた結果、預り資産の残高は前年同期比+334億円(+40.3%)となりました。



※生保窓販は販売累計額ベースです。



写真：研修所と伊予相を収める男女の像

営業の概況 (平成19年度中間決算の概況(単体))

自己資本比率(単体)

平成19年9月末の自己資本比率は9.20%(前年同期比+0.62ポイント)となり、国内のみに支店をもつ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。

用語のご説明

自己資本比率

信用リスクの程度に応じてウェイトづけした資産(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。

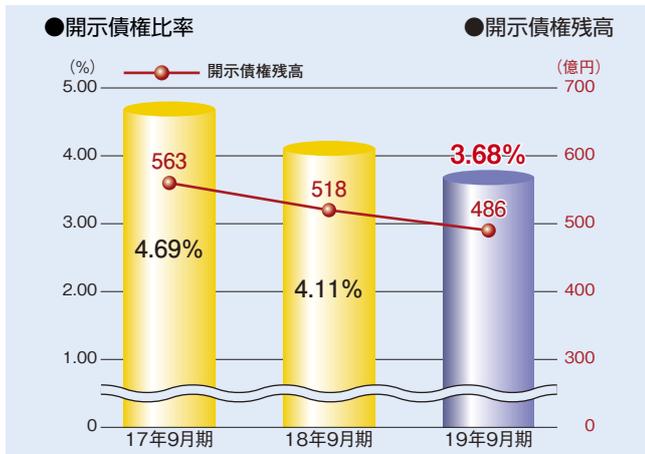
Tier1比率

劣後ローンなどの補完的項目を算入せずに、資本金、法定準備金、剰余金等の基本的項目で算出した自己資本比率で銀行の本質的な健全性を示す指標です。



金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)

平成19年9月末の金融再生法に基づく開示債権残高は32億円減少し、開示債権比率は、3.68%(前年同期比▲0.43ポイント)に低下しました。



(注)債権額は億円未満を四捨五入しています。

格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期優先債務格付けを取得していますが、平成19年6月の見直しにより「BBB+」から「A-」に格付けが引き上げられました。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。



金融再生法開示債権の保全状況(単体)

用語のご説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

危険債権

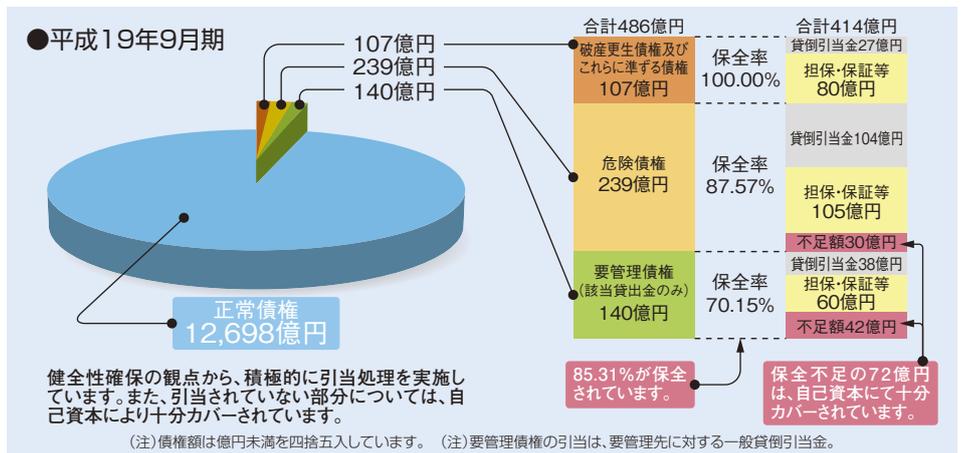
経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

正常債権

経営状態に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。



愛媛銀行の
現況地域金融機関
としての取り組み

地域金融機関としてのあり方

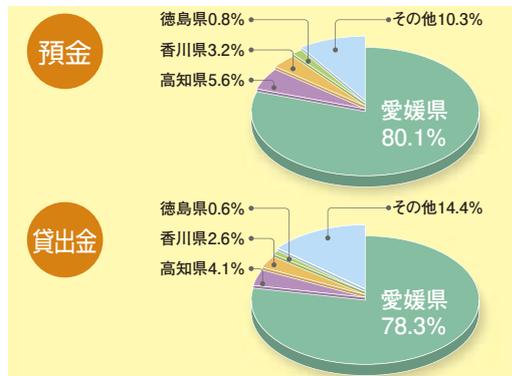
「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針に掲げ、お客様から「最初に相談される銀行」として、地域の皆様とともに歩んでまいります。

当行は、「ふるさとの発展に役立つ銀行」を経営理念の最初に掲げ、地域経済の発展や生活・文化の向上のため、さまざまな取り組みを積極的に行い、そこに暮らす皆様とともに歩んでまいりました。

そうした創業の精神に原点回帰し、お客様の立場に立った営業に徹することで、お客様から「最初に相談される銀行」を目指してまいります。さらに、地域に根ざしたふるさと銀行としての伝統を大切にしながらも、従来の銀行の殻を破る思い切った「挑戦」を続けていくことで、地域とともに力強く発展してまいります。

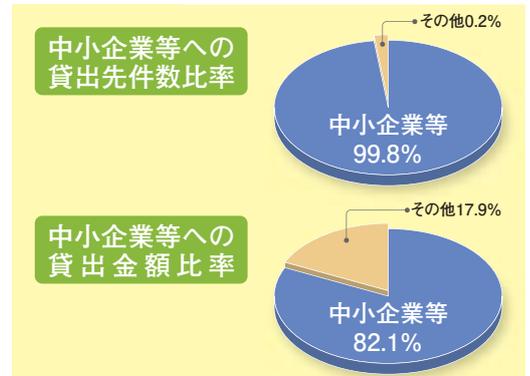
■ 地域での預金・貸出金の状況
(平成19年9月末)

地域のお客様からお預りした大切な預金のほとんどを、地元愛媛県をはじめとする四国内の企業や個人の皆様への貸出金として運用しております。今後とも地域経済発展のために努めてまいります。

■ 中小企業等への貸出状況
(平成19年9月末)

中小企業等への貸出は、平成19年9月末現在、113,730件、1兆680億円であり、貸出金に占める割合は、件数で99.8%、金額で82.1%となっております。当行では、中小企業や個人事業主の皆様への資金ニーズに積極的にお応えしてまいります。

(注)中小企業等とは、中小企業及び個人です。



■ 第一次産業(農林水産業)に対する支援

『えひめガイヤファンド』

当行は、愛媛県を中心に四国のコア産業である農林水産業とその関連産業の支援育成を目的として、金融機関では国内初の農業ファンドを平成18年11月に設立しました。本ファンドは、無限責任組合員であるひめぎん総合リース株式会社を中心に、当行および独立行政法人中小企業基盤整備機構、日立キャピタル株式会社を有限責任組合員とする「地域密着ハンズオン支援型ファンド」です。

投資先	株式会社みかん職人 武田屋	株式会社活媛	株式会社エリアレポ リューションズ	株式会社みかん職人 武田屋	株式会社WSB四国 (予定先)
	河内晩柑	あなご	大葉(青じそ)	河内晩柑	本わさび
業種	柑橘生産	あなご養殖	健康食品販売	柑橘生産	わさび栽培
金額	20百万円	21百万円	30百万円	30百万円	50百万円
投資形態	普通社債	新株予約権付社債	普通株式	普通社債	普通社債

販路支援に対する取り組み

■ 「メイド・イン愛媛2007」を開催



当行では、行政など関係機関と連携した商談会を、地域経済の活性化策として位置付けています。平成19年9月にはビジネスマッチングフェアを愛媛県と合同開催し、2日間の来場客数は約10,000人、商談件数は約4,400件に達しました。

■ ひめぎん「食のミニ商談会2008」を開催



当行では、農林水産関連の分野において、付加価値の高い「愛媛県産」の商品などを支援することを目的として、食のミニ商談会を平成20年1月に開催しました。県内9社が出席し、30社以上の流通バイヤーや外食産業事業者との商談が行われました。

地域密着型金融推進計画について

当行は、これまで4年間にわたり『リレーションシップバンキングの機能強化計画(平成15年度～平成16年度)』、『地域密着型金融推進計画(平成17年度～平成18年度)』を策定し、取り組んでまいりました。今般、これまでの取り組みの成果を踏まえ、地域金融機関として地域経済へのより一層の貢献と地域密着型金融のビジネスモデルの確立・深化を目的として「地域密着型金融推進計画(平成19年度～平成20年度)」を策定いたしました。

今回の計画期間は現在推進中の「第12次中期経営計画」と合わせ平成21年3月末までとし、今後も引き続き、中期経営計画の中で地域密着型金融を恒久的な枠組みで推進してまいります。

1. 基本方針

1. 当行は「ふるさとの発展に役立つ銀行」「たくましく発展する銀行」「働きがいのある銀行」の経営理念のもと、地域密着型金融を推進することで、お客様との永続的な関係を構築し、地域の発展に貢献してまいります。
2. 産学官連携を更に強化し、当行の情報ネットワークを活かすことで、継続的に地域経済の活性化が図れるよう努めてまいります。
3. お客様の高度化・多様化するニーズに的確かつ迅速に対応することで、お客様満足度の高い金融サービス・商品の提供を目指してまいります。

2. 具体的な取組み(平成19年度～平成20年度)

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

(1) 創業・新事業支援機能の強化

- ① 創業・新事業支援に係る制度融資の活用
- ② (財)えひめ産業振興財団と連携したベンチャー支援(年2回「愛媛銀行賞」を提供)
- ③ ノウハウ蓄積を目的に農林漁業金融公庫等との人材交流を実施
- ④ 「えひめガイヤファンド」を活用した第一次産業の支援

(2) 健全化に向けた経営改善支援の強化

- ① 経営相談業務(経営診断、事業分析、企業の問題点・課題の抽出、経営改善計画策定のサポート)の強化
- ② 経営改善コンサルティング(事業・財務・業務リストラ支援、経営体質改善支援、再建計画策定支援)を積極的に実施

(3) 事業再生に向けた積極的な取組み

- ① 各種研修へ参加することで事業再生能力の向上を図り、多様な事業手法を一層活用
- ② 外部専門家等のノウハウ・人材活用による早期再生と再生後の持続可能性ある事業再構築

(4) 事業承継問題の解消に向けた取組み強化

- ① 事業承継の計画立案や実行支援
- ② M&Aの活用による支援

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

- ① 「目利き能力強化研修」やセミナー講習への参加、中小企業診断士養成講座の毎年開講による「目利き能力」の向上
- ② 法人会・税理士会・TKC等との連携強化、「ひめぎんTKC戦略経営者ローン」及び「ひめぎん法人会・税理士会コラボレーションローン」の活用
- ③ スコアリングモデル等を活用した無担保・第三者保証人不要融資の活用及び商品開発

(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ① ノンリコースローンやシンジケートローンの適宜導入を検討
- ② ABL(動産担保融資)、コベナンツ(財務制限条項活用融資)、知的財産担保融資の検討及び債権証券化・流動化の活用
- ③ CLO(ローン担保証券)融資、私募債の活用

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

- ① ビジネスマッチング支援の強化
- ② M&Aによる地域間提携・連携の取組み

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ① PFI事業の推進
- ② 行内体験学習や出前授業の積極的な実施
- ③ 地域経済・社会・文化の振興に繋がる支援活動の実施(CSR活動)
- ④ 愛媛大学・弓削商船高等専門学校のシーズ(技術提供)と取引先企業のニーズのマッチング支援
- ⑤ NPO法人への支援
- ⑥ 利用者側の声を把握するための調査を年1回実施し、結果をとりまとめ公表

3. 取組み状況・実績の公表について

公表時期	公表方法
本決算発表時(毎年5月)	ホームページ、ディスクロージャー誌

環境に対する取り組み

■ 放置竹林の伐採



松山市の山林を当行従業員組合が借り受け、放置竹林の伐採を毎月実施するとともに、広葉樹の植樹を行っています。伐採した竹は竹楽器や竹炭に有効活用しています。

■ クールビズの実施



国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」に参加し、ひめぎんグループ全体で「ノー上着、ノーネクタイ」のエコスタイル(9月末まで実施)での勤務により、冷房による室内温度を28℃に設定し、オフィスの省エネルギーを進めました。

■ ボランティア清掃活動



平成19年8月に愛媛県が推進している「サマーボランティア・キャンペーン2007」に賛同し、行員約300名参加のもと、梅津寺海岸の清掃ボランティアを行いました。



当行では「きれいなまちづくり」に貢献するために、毎週水曜日の朝始業前に役職員一丸となって各店舗周辺の清掃活動に取り組んでいます。

教育に対する取り組み

■ 働く楽しさを学ぶ職場体験学習



当行では、銀行の社会的役割を学び、仕事に対する意識を高めてもらうことを目的に、1日職場体験学習を積極的に行っています。

■ わが社は子そだてファミリー応援隊



当行は、愛媛県教育委員会の「わが社は子そだてファミリー応援隊」の主旨に賛同し、小学生を対象に、行員による出前授業を行っています。授業を通じて、仲間の大切さや、お金の使い方について学ぶことを目的としています。

地域スポーツへの貢献活動

■ 愛媛銀行 陸上部



「ひめぎん陸上部」は平成3年4月に創部しました。平成19年5月3日の「第16回朝霧湖マラソン大会」に当行陸上部から6名が招待選手として出場し、ハーフマラソンの部で井上選手が1位、苅田選手が2位となりました。ロード、トラック、フィールド全てに力を入れ、愛媛陸上界を盛り上げていきます。

■ 愛媛銀行 卓球部



「ひめぎん卓球部」は平成16年4月に創部しました。国体に愛媛県代表として出場するなど大舞台で活躍しています。また、子供たちに卓球教室を開催するなど地域の人々と交流を深めています。

地域社会への貢献活動

■ 愛媛銀行ふるさと振興基金

● 顕彰事業

平成19年4月25日、第24回ふるさと振興賞の顕彰式を行いました。本賞は、愛媛県内の産業経済の発展に寄与された企業や経営者の方々に対する顕彰で、下記の方々を受賞されました。

平成19年4月

【企業の部】

株式会社内子フレッシュパークからり 殿 内子町 (代表取締役社長 高本 厚美)

川之江港湾運送株式会社 殿 四国中央市 (代表取締役社長 三宅 文雄)

株式会社廣島屋商店 殿 今治市 (代表取締役会長 門田 洋司)

【経営者の部】

坂和 壽々子 殿 東温市 (株式会社サカワ 代表取締役社長)



● 助成事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与すると認められる産業活動または文化活動を助成することを目的とし、下記の個人・団体へ助成等を行いました。

平成19年4月

秋川 雅史(テノール歌手、西条市)

愛媛和算研究会(松山市)

特定非営利活動法人 段畑を守る会(宇和島市)

弓削六鼓人(上島町)

平成19年7月

四国中央市土居ラブリバー推進協議会(四国中央市)

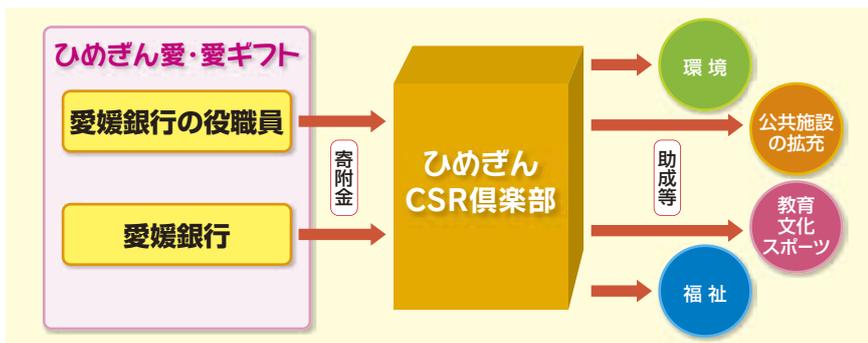
とべ子育て支援団体「ぼっかばか」(伊予郡砥部町)

野村ふるさとづくりの会(西予市)

特定非営利活動法人 三瓶まんぼう会(西予市)



■ 「ひめぎんCSR倶楽部」を設立



平成19年7月に、愛媛県内の環境や福祉及び教育・文化・スポーツ活動への助成等を行い、地域社会に貢献することを目的に、「ひめぎんCSR倶楽部」を設立しました。また、「ひめぎん愛・愛ギフト」を新設し、当行役職員から毎月寄附金を集め、その合計額と同額を銀行も拠出しています。

■ 「八幡浜市を明るく美しくする俳句」標柱除幕式の開催



平成19年8月に環境保全や地域美化および児童・生徒を守り育てることへの啓蒙をはかり、八幡浜市のスローガンとして定着をはかるべく、俳句公募の最優秀賞句から標柱3柱、優秀賞句からパネル9点を贈呈しました。

■ 地域行事への参加



当行では、各地の諸行事に積極的に参加しています。平成19年8月の第42回松山まつり野球拳おどり大会では、総勢130名が参加し、みごと優勝を飾りました。

愛媛銀行の現況

トピックス(お知らせ)

経済産業省から中小企業庁長官の福水健文様と大臣官房政策評価審議官の石黒憲彦様が、ひめぎん会連合会主催『新春懇親会』にご出席!

平成20年1月10日(木)に開催された、ひめぎん会連合会主催『新春懇親会』におきまして、経済産業省 中小企業庁長官の福水健文様から、来賓のご祝辞を頂戴いたしました。

このあと、福水長官は、四国経済産業局主催の農商工連携事業に係る意見交換会に出席され、「えひめガイヤファンド」の投資先や関係企業と積極的な意見交換を行いました。



写真：経済産業省 中小企業庁長官 福水健文様

平成19年11月24日付日本経済新聞「社説」に、『よみがえれ地域経済』の見出しで、当行が海運・造船業の発展に大きく貢献してきたことが取り上げられました!

全国紙の社説欄に、地域金融機関である当行が掲載されたことは、大変名誉なことです。

【掲載記事(本文より一部抜粋)】

「…戦後においても、石油ショック後の海運不況を乗り切れたのは、愛媛銀行など地元金融機関の支援がモノをいった。…」



ジャーナリスト 櫻井よしこ様をお招きした『新春特別講演会』大盛況!

～演題「日本よ、のびやかなれ」～

平成20年1月10日(木)に開催された、ひめぎん会連合会主催『新春特別講演会』では、ジャーナリストの櫻井よしこ様をお招きし、ご講演いただきました。

当日は、1,300名を超えるお客様にご来場いただき、盛況を極めました。

愛媛銀行の現況

トピックス(商品・サービス等のご案内)

■個人向けインターネットバンキングサービス(便利で、お得!)

平成19年6月1日より、個人向けインターネットバンキングサービス(With You Net)の会員口座に対して、ATM利用時の時間外出金手数料を無料にいたしました。[With You Netの年間利用手数料無料キャンペーン(平成20年5月31日まで)]についても、従来は新規申込みのお客様のみに限定していましたが、既存契約先のお客様にも対象を拡大し、新たに実施いたしました。

●実施内容(ATM時間外手数料)		【一般口座】	【会員口座】
平日	8:00~ 8:45	有料(105円)	無料
	8:45~18:00	無料	無料
	18:00~21:00	有料(105円)	無料
土曜	8:45~21:00	有料(105円)	無料
日曜・祝日	9:00~21:00	有料(105円)	無料



●■新築店舗

壬生川店



平成19年9月10日 移転オープン

新居浜支店



平成19年11月26日 移転オープン

宇和島新町支店



平成19年4月3日 新築オープン

砥部支店



平成19年6月27日 新築オープン

■「退職金専用定期預金」

退職金のご運用をお考えの方へ!

～退職金運用プラン～
退職金専用定期預金

1. 取扱期間
平成19年4月9日(月)～平成20年3月31日(月)
2. 取扱店舗
全店(ただし、投信セット運用プランの場合は、投資信託の取扱いを行わない出張所を除きます。)
3. 対象となるお客様
6ヶ月以内に退職金を受取られた個人の方。

■あったか住宅ローン
「愛のチカラ」

家族預金連動利息返戻型
中四国・九州の銀行初!



〈特徴〉
ご家族の普通預金の残高に連動して住宅ローン利息をお返しいたします。
住宅資金として贈与する資金や住宅資金の頭金を将来のいざというときの備えとして残したまま、実質の住宅ローン金利負担を軽減することができます。

各種ローンに関しましては、ローンセンターおよび当行本支店窓口までお気軽にご相談ください。

- ローンセンター松山出張所 TEL(089)933-1117
(研修所内)営業時間 平日/9:00~19:00
土日祝日/9:00~16:00
- ローンセンター新居浜 TEL(0897)35-2070
(新居浜支店内) 月・火・木・金・土曜日/10:00~18:00
水曜日・日曜日/休業
- ローンセンター今治 TEL(0898)32-4555
(今治支店内) 平日のみ/9:00~17:00

インターネットで消費者ローンの事前審査申込受付もできます。
(原則として翌営業日に回答いたします。)

ひめぎん
TOPICS
2007

新商品・新サービス等

お客様の多様なニーズにお応えできる新商品・新サービス等の開発に取り組み、更なる金融サービスの向上を図ることが情報化時代の金融機関の使命であると考えております。
当行はこれからも、迅速で的確な金融サービスをご提供できるように努めてまいります。

■ひめぎん「宝くじ付定期預金」

お預け入れ期間3年の「変動金利定期預金」(100万円以上1,000万円以内)を新規にお預け入れいただいた方全員に、「ジャンボ宝くじ」を3年間毎年プレゼントします。ご好評につき募集期間を平成20年3月31日(月)まで延長いたしました。



「あったら、いいな」カタチにしました。

私ども愛媛銀行は、「お客様に感動していただくこと」「お客様との固い絆をつくること」それを実現するために、お客様の「あったら、いいな」をカタチにしています。

●いつでも使えるATMあったらいいな
■ローンATMのサービス開始

ローンとのATM提携により、当行のキャッシュカードが使える県内ATMは635か所(平成19年9月末現在)となり、愛媛県内最大のネットワークです。



「あったら、いいな」カタチにしました。

●ATMでの通帳繰越サービス開始
平成19年9月18日より、愛媛県内80か所のキャッシュコーナーでサービス開始しました。ATMの稼働時間内はいつでも手数料不要でご利用いただけます。繰越できる通帳は、普通預金通帳と総合口座通帳です。

●かわいい通帳あったらいいな。
■通帳・ICキャッシュカードのデザインのリニューアル

デザインは、愛媛県の県花である「ミカンの花」をモチーフとしたものです。県内12店舗において、お客様1,668名の方に投票いただいた結果により決定しました。



あなたの、
「あったら、いいな」
お待ちしております。
<http://www.himegin.co.jp/>